

ひまわり日記

No. 1 3

H28.8.31

船橋夏見特別支援学校
校長 小室 いづみ



8月23日(火) 特別支援学校の先生方は、専門性の向上のためによく研修を行います。今日は、本校の指導医でもある船橋二和病院の森田医師をお呼びして、医療的ケアについての全校研修でした。船橋特別支援学校との合同研修です。動画も交えて、かなり専門的な医療的ケアの背景と変化・基礎知識・今後の在り方について学びました。「水分・電解質バランスの障害」「気管切開とカフ付気管カニューレ」「腹腔鏡補助下胃瘻増設術」難しい用語がたくさんありました。でも、先生方は皆生徒たちのために真剣でした。



午後から、ふなばし旭子ども園の園児たちがやってきました。前日の台風でややくたびれてしまったヒマワリでしたが、随分咲いています。校門脇の園児たちが播いたヒマワリは子どもたちの背よりも大きくなっていて、大喜びでした。まだまだ、これから咲く花もたくさんあります。「9月に入ったら、また来ますね。」と先生が楽しそうに笑っていました。本校の生徒たちにも見せてあげなければいけません！！

2学期までもう、台風が来ませんように…。



※

※

※

8月25日(水) 本日は、親子のびのびクラブが行われました。県立船橋特別支援学校の小学部のお子さんと保護者の方が10名ほど参加し、本校の生徒や保護者の方と一緒に、からだの時間を楽しみました。タオルを使った無理のかからないゆったりとした身体のほぐし方を丁寧に自立活動部の先生から教わりました。船橋芝山高校の10年目研修で来校した先生も、子どもたちを大切にされた丁寧な運動の様子にとっても感心していました。高校の学校現場でも役立つ生徒への心遣いがあると思います。



※

※

8月29日(月) 夏休みも残すところ、あと3日です。今日はまた台風が近づいていてヒマワリが気にかかる日です。本日は夏休み最後の全校研修が行われました。

昨年全国肢体不自由教育研究協議会で後藤教諭が発表した研究と今年関東甲越地区肢体不自由教育研究協議会で三嶋教諭と小田島教諭が発表した研究の報告会です。本校の自立活動部は多くの人材がそろっています。その成果を全職員で共有しようという趣旨です。日頃当然のように行っている千葉県医療的ケアも全国的にみると基本を大事にした先進的な取組であることを知りました。



※

※

8月31日(水) 昨日の台風でヒマワリがどうなったか、心配でした。でも、何とか持ちこたえてくれました。明日から9月、2学期が始まります。ヒマワリが生徒たちを出迎えます。